

第29回 国立市健康危機管理対策本部会議記録	
日時	令和4年3月7日（月）13時30分から14時15分
場所	市長公室
出席者	永見市長、竹内副市長、雨宮教育長、宮崎政策経営部長、藤崎行政管理部長、松葉子ども家庭部長、大川健康福祉部長、葛原地域包括ケア・健康づくり推進担当部長、黒澤生活環境部長（健康福祉部ワクチン接種対策室長）、門倉都市整備部長、江村都市整備部参事、橋本教育次長、矢吹会計管理者、内藤議会議務局長、玉江選挙管理委員会事務局長、田代監査委員事務局長、佐伯オンブズマン事務局長
付議事項	<p>（1）新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置について 東京都通知(資料No.3)</p> <p>（2）都内・市内の状況について</p> <p>①モニタリング会議資料(資料No.1・1-2)</p> <p>②市内の感染状況について(資料No.2)</p> <p>③国立市医師会長春日井先生のコメント</p> <p>（3）市の対策について</p> <p>（4）自宅療養支援の支援について</p> <p>（5）ワクチン接種について</p> <p>（6）その他</p>
主な内容	（進行：大川健康福祉部長）
1 議題	<p>（1）新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置について（大川健康福祉部長） 東京都通知(資料No.3) 前回の都通知と内容が変わらないため、市の公共施設についてもこれまでと同様の対応とする。</p> <p>（2）都内・市内の状況について（大川健康福祉部長）</p> <p>①モニタリング会議資料(資料No.1)</p> <p>歓送迎会や卒業パーティーのシーズンとなり、人の移動増加による感染者の増加が懸念され、オミクロン株の亜種の動向についても注視する。</p> <p>②市内の感染状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染者は減少率は鈍化しており、急な収束はないだろうと推測される。</li> </ul> <p>③国立市医師会長春日井先生のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピークアウトしたとは思えない状況である。</li> <li>・1・2回目の接種より、3回目の接種スピードが遅い。</li> <li>・みなし陽性の診断をしている。</li> <li>・コロナ禍で体力が落ちないように人込みを避けての運動を継続してほしい。</li> </ul> <p>（3）市の対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の通知と内容が変わらないため、市の各施設の対応もこれまでと同様の対応を継続する。（大川健康福祉部長）</li> <li>・さくらフェスティバルなど現時点では開催の方向であるが、状況をみながら判断する。（飲食なし・ステージのみ）（黒澤生活環境部長（健康福祉部ワクチン接種対策室長））</li> <li>・入学式は短時間、保護者2名での対応予定（雨宮教育長）</li> </ul> <p>（4）自宅療養者への支援（葛原地域包括ケア・健康づくり推進担当部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月は1月と比べて、物資配送件数は2倍、相談件数は1.5倍となっていたが、直近の状況としては、相談件数、物資配送件数ともに減少傾向にある。また、高齢者のフォローにおいて、誤嚥性肺炎、低栄養等にならないように、早期のリハビリを念頭にいた相談対応に努めていく。</li> </ul> <p>（5）ワクチン接種について（黒澤生活環境部長（健康福祉部ワクチン接種対策室長））</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月後半については、現時点では、予約に余裕がある。</li> </ul>

(6) その他

・車内での感染防止について

車内は密になりやすい状況であるため、会話を控え、換気するなどの対応をしてほしい。

2 本部長指示及び対応方針について（永見市長）

動向が見えづらく、新しい亜種の感染力も強いと聞く。

人が集まるイベントを実施するにあたっては、やり方や感染状況を見ながら、適切な判断をしてもらいたい。

職員にあたっては、細心の注意を払うことの動機づけをしてほしい。

以上